

川崎市ひきこもり地域支援センター運営事業に係る業務委託 評価基準

No.	評価項目	審査内容	評点	係数	配点
1 事業に関する提案					
①	相談支援に関する こと	多種多様な背景を有するひきこもり対象者に対して、初期相談から継続相談まで、適切な対応方法、助言や情報提供、それに伴う多機関連携を行う専門性の高い相談支援を行えるか。	5	4	20
②	当事者向け居場所づ くり等に関すること	当事者を対象として実施するプログラムや居場所づくり等、安心して過ごせる場、当事者同士が支え合い、社会参加のきっかけを得る場等を考え、提供できるか。	5	2	10
③	家族向け学習会等の 実施に関すること	家族を対象として実施するプログラムや学習会、交流会等を家族同士が支え合い、適切な対応方法等を学び合う場について考え、そのニーズに基づき提供できるか。	5	2	10
④	連絡協議会・ネット ワークづくりに関する こと	切れ目のないひきこもり支援の構築を進めることに重きを置き、市内関係機関との連携および地域の拠点である相談支援施設としてその地域に根差した支援を実施していけるか。	5	4	20
⑤	普及啓発に関するこ と	ひきこもりに関する地域住民等への普及啓発活動(市民講演会等)について、具体的に計画された内容となっているか。	5	2	10
⑥	地域の関係機関の人 材育成に関すること	地域の関係機関の職員等を対象とした人材育成(従事者向け研修等)について、具体的に計画された内容となっているか。	5	2	10
⑦	地域の関係機関等へ の後方支援に関する こと	ひきこもり支援を行う関係機関等に対する助言・指導等を通じた技術支援(支援者支援等)について、具体的に計画された内容となっているか。	5	2	10
⑧	本業務に関連した取 り組み等に関すること	川崎市ひきこもり地域支援センターの目的達成及び業務の推進に効果的な独自の取組が提案されているか。	5	2	10
2 その他の提案					
⑨	運営方針	川崎市ひきこもり地域支援センターの役割について理解し、設置目的に沿った運営が期待できるか。ひきこもり支援に関する知見、実績、強み等も含め提案されているか。	5	1	5
⑩	職員の確保・人材育 成に関すること	川崎市ひきこもり地域支援センターで求められている能力を有する専門的な職員および資格が十分であるか。欠員や業務量の変動が生じた際の対応策が適正か。	5	1	5
⑪	緊急時の安全管理体 制に関すること	自然災害や事故が発生した場合、適切な対応、手順のフロー、連絡体制が共有されているか。	5	1	5
⑫	コンプライアンスに関 すること	守秘義務や個人情報の保護の取扱い、相談・苦情に対する組織的な対応状況(対象者からの意見を反映する体制)が適切か。	5	1	5
⑬	収支計画	事業に必要な経費積算が適切で、安定した事業運営が見込まれるか。	5	1	5

合計

125